



平成26年10月17日

各位

上場会社名 株式会社電業社機械製作所
 代表者 代表取締役社長 土屋 忠博
 (コード番号 6365)
 問合せ先責任者 取締役上席常務執行役員 管理本部長 山本 昇
 (TEL 055-975-8221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	△480	△410	△270	△61.20
今回修正予想(B)	5,210	△270	△200	△140	△31.73
増減額(B-A)	△290	210	210	130	
増減率(%)	△5.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	5,187	△748	△697	△425	△96.15

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	△430	△370	△240	△54.40
今回修正予想(B)	5,130	△220	△150	△110	△24.93
増減額(B-A)	△270	210	220	130	
増減率(%)	△5.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	5,074	△715	△658	△398	△90.11

修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正理由

売上高の減少は、前回の想定に対し下期から上期へ売上前倒しになった物件があったものの、上期から下期以降へ売上繰延となった物件が多かったためです。

営業利益の増加は、利益率の良い下期売上予定物件が上期に前倒しになったためと、経費の発生を抑制できたため等によるものです。

経常利益及び当期純利益の増加は、主に営業利益の増加によるものです。

(2) 第2四半期連結累計期間個別業績予想数値の修正理由

連結業績予想数値の修正理由と同じです。

(注)

上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、平成27年3月期通期業績予想数値(連結・個別)につきましては現在精査中であり、今後修正が必要と判断した場合には速やかにお知らせします。

以上